

平成 29 年度
事務・事業点検評価シート
(平成 28 年度事業分)

平成 29 年 8 月

真室川町教育委員会

◇内部評価の基準

- A 目標を達成している。
- B おおむね達成しているが、改善を要する。
- C 次年度以降の課題を要する。

◇事業の方向性

- ・継続
- ・拡充
- ・廃止

第5章 「健康と福祉のまち」づくり

第3節 結婚・妊娠・出産・子育ての充実

I 地域における子育て支援

施策の方向	①子育て支援の充実					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○子育て支援センターを中心に子育て親子の交流促進や子育てに関する相談、情報提供などを実施し、多くの利用を得られた。</p> <p>参考：延べ利用者数 わんぱく広場 734人 青空わんぱく 96人</p> <p>○社会福祉法人（こども園）に委託していた子育て支援拠点事業（子育て支援センター）を直営実施に向け準備を行った。</p> <p>○保育所やこども園等を利用する保護者に対し利用者負担金（保育料）を軽減し、保護者への直接的経済支援を行った。</p> <p>○町内3カ所の小学校での放課後児童クラブ（学童クラブ）を継続実施した。また、真室川学童クラブの改修工事を行い利用者増への対応と放課後児童総合プランにおける「放課後児童子ども教室」との一体的事業実施回数を増やした。</p>						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>センターが展開する事業や学童クラブ等の事業に多くの利用があったことから、特別な事由に因らず何らかの支援を必要としている保護者が多いことがわかり、継続が必要な事業であると評価できる。</p> <p>利用者負担の軽減（直接的経済支援）により、保護者が施設等を利用しやすくなった。今後は、サービス資源の確保について検討が必要である。</p>						
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%;">内部評価</td> <td style="width: 50%;">事業の方向性</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">B</td> <td style="text-align: center;">継続</td> </tr> </table>	内部評価	事業の方向性	B	継続
内部評価	事業の方向性					
B	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○利用者負担金の軽減は、素晴らしい。利用者の多くは何らかの事情を抱えている人が多いと思われる。その方々に配慮していただいているのはありがたい。また、保護者の要望に対して常に前向きな姿勢を示していただき対処してもらっている点も素晴らしい。今後共にこの姿勢を大事にしながら継続して事業実施にあたっていただきたい。</p> <p>○子育て支援は、町の将来を左右する重要な政策の1つであり、今後も力を入れて取り組んで行くべきと考える。</p> <p>○真室川公園はあるもの子どもを遊ばせるのに遊具が昔から変わっておらず、寂しい。</p>						

施策の方向	②教育・保育サービスの充実	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○保護者の就労形態の多様化や突発的に保育が必要な保育ニーズに対するサービスの充実のため、延長保育事業や一時預かり事業の継続実施や、年々希望が増えている未満児（0～2歳児）の受入数を増やした。</p> <p>○就学前教育・保育の充実を目指し、教育・保育施設である保育所とこども園の年長交流等を実施し、児童はもちろん職員を含め町内施設同士の連携を図った。また、就学を見据え行事参加や情報交換を通じて「保小連携・こ小連携」を行った。</p>		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>一時預かり事業や延長保育事業は子育て中の保護者に必要な事業として継続実施が必須であると考えます。</p> <p>近年、増加傾向にある未満児の受入確保と併せ、少子化に伴う就学前児童（0～5歳児）全体での利用ニーズも含め利用施設について検討が必要である。</p> <p>町として目指す子ども像への共通理解のため、施設同士の連携は重要なことから継続実施が必要である。スムーズな就学に向け保小連携・こ小連携についても同様に継続実施が必要である。</p> <p>教育・保育の充実に向け、H29.3月に改定（訂）された3法令の教育・保育の指針及び要領に基づき、真室川町教育・保育課程の見直しが必要。</p>		
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○社会福祉法人の施設と町の施設とがあるということが真室川町の幼児教育の大きな特色であると思う。各施設の特色を生かしながらも共通した教育・保育が必要と思われる。町としての方針が確実に各施設の教育保育に反映されることを望みます。</p> <p>○保育所、こども園の別に関係なく、年長児の小学校入学を見据えた準備（交流事業、情報共有や連携の充実）重要と考える。</p> <p>○今後も保育ニーズに対応したサービスを提供してほしい。</p>		

内部評価	事業の方向性
B	継続

第6章 「心豊かな人と文化を育むまち」づくり

第1節 学校教育

I 確かな学力と自立する力の育成

施策の方向	①学力向上プランに基づく確かな学力の定着					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○確かな学力の定着が図られるよう、町の「学力向上プラン」や「授業づくりの5つの基本ポイント」を作成し、共通指導事項の徹底を図った。</p> <p>○NRT（標準学力検査）や全国学力・学習状況調査の結果を分析し、具体的な課題や取り組みを各校に示し、学力の向上に取り組んだ。</p> <p>○学力向上対策特別推進事業として中学校での学習のなめらかなスタートができるよう春休みに小学校6年生を対象に家庭学習支援講座「梅の里チャレンジ塾」を開催 開催回数：5回、参加人数：98人（延べ人数）</p> <p>○学力の定着を図るため、学校での学習と家庭での学習を連動させるため、町で作成している「家庭学習のすすめ」を改訂し、ダイジェスト版を全家庭に配付することで、家庭学習の習慣化に取り組んだ。</p>						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>学力向上プランを作成し、全国学力・学習状況調査の結果を分析することで目標や課題が明確になり、教職員全体が共通した指導を行うことができた。</p> <table border="1" data-bbox="1061 792 1439 875"> <tr> <td data-bbox="1061 792 1232 837">内部評価</td> <td data-bbox="1232 792 1439 837">事業の方向性</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1061 837 1232 875">B</td> <td data-bbox="1232 837 1439 875">継続</td> </tr> </table> <p>教職員の資質向上につながる研修会（小中連携研修会等）の実施を継続して行う。</p>			内部評価	事業の方向性	B	継続
内部評価	事業の方向性					
B	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○学力向上は第一義的には、教員を中心にしてそれぞれの学校で取り組むべきだと考えます。</p> <p>その為に山形大学准教授のご指導を中心に教員の指導力向上のために取り組んでいただき感謝申し上げます。</p> <p>真室川町では、小中連携を核にして取り組んでいますが、残念ながら教員の意識に温度差があるように感じます。</p> <p>それを解消する取り組みが必要だと感じています。（例えば町の教員が一同に会して大学教授の話を聴く機会の設定、複数の先生ではなく、一人の先生の授業を一斉に参観して良さを確認する機会の設定、中学校の先生を積極的に小学校に派遣し、専門性を学ぶ機会の設定等）</p> <p>また、学力向上は学校だけでは十分でないと考えます。保護者の協力を得ることにもっともっと教育委員会の力をお借りしたいと思えます。</p> <p>○学力向上に必要な学校現場と教育行政の連携体制の構築には今後も力を入れていくべき。</p> <p>また、家庭学習支援講座の回数を増やし、児童生徒自らが学習に取り組むことのできる支援にさらに力を入れていただきたい。</p>						

施策の方向	②特別支援教育の充実	
<p>主な事業内容と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育推進委員会の設置 ○専門家チームによる巡回相談の実施（こども園、保育所、小中学校 年間各2回程度） ○教職員等の特別支援講座への出席 ○就学時健診時、保護者講演会の開催 ○保育士研修会の開催（年1回） ○児童生徒の一人一人の学習が保障されるよう、各校に学習指導員・支援員を配置 （真小：指導員2名、あ小：指導員1名、北小：指導員1名、真中：指導員1名、支援員2名） 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>特別支援教育推進体制を整え、専門家による個別な支援を必要としている幼児及び児童生徒の実態把握と職員全体の知識を深めるための研修会を実施したことで適切な支援や指導方法の共通理解を図られ、適切な支援や指導が早期に対応できるようになり、こども園、保育所、小中学校に在籍している個別の支援が必要な児童生徒の適切な就学に繋がった。</p> <p>今後も5市町村合同で開催している特別支援講座への積極的な参加や保育士研修会等、職員全体のスキルアップを行う。</p>		
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○町として特別支援教育の充実に力を入れてくださり、学校現場としてはとても感謝している。</p> <p>町独自に個別検査を実施できるように指導員・支援員・学校支援地域本部コーディネーターを養成していただければ素晴らしいと思います。（教職員では転勤のため、継続しての実施に難しさがある。）そして子育て支援センターと連携し、幼児時からの指導に積極的に取り組むことができれば素晴らしいと思います。</p> <p>○特別支援を必要とする児童生徒の割合は、年々増加傾向にあると言われているため、きめの細かい支援政策が必要であり、継続が望まれる。</p>		

内部評価	事業の方向性
A	継続

施策の方向	③幼・保・小・中の連携	
<p>主な事業内容と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小学校区ごとに連絡会議や行事参観などを通してつながりを意識した指導の在り方の連携を図った。 ○各校のスタートプログラムの見直し、小学校へのスムーズな接続が行われるように努めた。 ○小中学校の職員が共通した指導の在り方を学ぶため、教育研修会「学びづくり研修会」を年3回実施した。 ○中学校へのスムーズな接続が行われるよう、小学校3校の同学年ごとに年1回の交流会を行った。 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>研修会等を通して小中学校の職員全体が教育内容や指導の在り方の共通理解を図ることができた。</p> <p>今後、こども園・保育所で遊びや共同的な活動を通して学んでいることを小学校と共通理解を図り、つながりを意識した指導の在り方を検討していく必要がある。</p>		
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○幼保から小学校へ、小学校から中学校への繋がりを意識した教職員等の研修会を継続していただくだけでなく、定期的な同学年交流会や課外授業などを実施していくべきと考える。</p>		

内部評価	事業の方向性
B	継続

II 豊かな心と健やかな体の育成

施策の方向	①いのちの教育・心の教育の充実	
<p>主な事業内容と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各校で「いのちの日」を設定し、「いのち」について話す機会の設定 ○道徳や総合の時間等を利用した指導、動植物等の飼育など教育課程全体を通していのちを大切にする取り組みの実施 ○町では、感性や情緒を育てるため、芸術鑑賞教室を年1回、演劇と山響コンサートを隔年で実施（平成28年度は演劇鑑賞を実施） 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>「いのち」を大切に教育を町全体で推進している。</p> <p>学校全体でいのちを大切にする取り組みを継続し、芸術鑑賞や交流活動等の体験活動を充実させ、豊かな心の育成に努める。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○仲間の大切さを意識するような道徳教育の継続を期待する。</p>		

施策の方向	②読書教育の充実	
<p>主な事業内容と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各校で朝読書やボランティア団体による読み聞かせの実施 ○学校支援地域本部コーディネーターを各校に配置し、図書館や学級で図書に親しむための環境の整備を行った。 ○学校図書館を授業の調べ活動を行う場所としての活用 ○家庭の協力を得ながら、親子読書を奨励し、読書の習慣化を図った。 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>図書費を予算化し、学校推薦図書等の購入を行い、図書標準冊数の確保に努めた。</p> <p>町読書活動推進計画に基づき、町図書室と連携した親子読書の啓発、読書活動の紹介等、さらに読書教育を充実するため、学校支援地域本部コーディネーター（図書支援員）の研修機会を確保する。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	B	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○学校支援地域本部コーディネーターをもっと活用するために各校の管理職と学校支援地域本部コーディネーターを集め、業務内容についてしっかり確認する機会を設ける必要があると思います。</p> <p>また、学校支援地域本部コーディネーターを対象に図書館司書としての研修をする機会を設けてほしい。</p> <p>○町外の新庄市立図書館や県立図書館等の機関とも連携し、充実した読書推進・読書教育に力を入れてほしい。</p>		

施策の方向	③いじめ対策の充実と未然防止・早期対応					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○町の「いじめ防止基本方針」を見直すとともに、小中学校でもそれぞれ「いじめ防止基本方針」を見直し、各学校のいじめ防止及び事案発生時の組織対応についての体制づくりに努めた。</p> <p>○町いじめ問題対策連絡協議会を年2回開催し、児童相談所や警察、学校等、関係機関でいじめの現状や撲滅に向けた取り組みの在り方について検討し、共通理解を図っている。</p> <p>○いじめアンケートや心理検査等を実施し、面談を行うことで児童生徒の悩みへの素早い対応やいじめの早期発見に努めている。</p> <p>○学校では、日常的に児童生徒の人間関係の把握に努め、定期的に相談を行える体制づくりをしている。</p>						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>町の「いじめ防止基本方針」を見直し、重大事態の発生に対応できるようにした。</p> <table border="1" data-bbox="1117 604 1436 683"> <tr> <td>内部評価</td> <td>事業の方向性</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>継続</td> </tr> </table> <p>万が一、重大事案等が発生した場合に速やかに対応するため、外部機関と連携し、相談できる体制の構築を図り、今後もいじめの早期発見・対応について定期的な把握を行い、引き続き未然防止に努める。</p>			内部評価	事業の方向性	A	継続
内部評価	事業の方向性					
A	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○いじめの重大事態発生時の連絡体制づくりは大変重要だが、未然防止に力を入れ、重大事態が発生しないように努めるべきと思われる。</p> <p>○いじめの問題は、本人はもちろん、家族にとっても深刻な問題であり、早期発見、早期対応が必要であり、常に目を光らせてほしい。</p>						

施策の方向	④体力・運動機能の向上					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○小体連（陸上・スキー）の実施</p> <p>○各校で全国体力・運動能力調査の分析を行い、全国平均より下回っている種目等の課題解決に向けた取り組みを行なっている。（ロング昼休みの設定や持久走記録会の開催等）</p> <p>○中学校の部活動への補助</p>						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>各校で持久走記録会を年2回開催するなど目標を持たせながら体力を向上させる様々な工夫を行っているが、全体的に体力の低下・二極化が進んでいる状況となっている。</p> <table border="1" data-bbox="1117 1332 1436 1411"> <tr> <td>内部評価</td> <td>事業の方向性</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>継続</td> </tr> </table> <p>運動機能を向上させるためには継続した取り組みが必要であり、引き続きロング昼休みの設定や持久走記録会等、日頃から運動の楽しさや運動に親しむ工夫を行い、課題解決に努める。</p>			内部評価	事業の方向性	B	継続
内部評価	事業の方向性					
B	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○スクールバスなどを利用することなどにより、慢性的に体を動かす機会が少なくなっている子どもが増加していると言われている。二極化が進む中で、運動が苦手な児童生徒のフォローにも力を入れてもらいたい。</p>						

施策の方向	⑤食育の推進	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○町学校給食運営委員会や学校給食献立委員会で食育を推進し、連携を図った。</p> <p>○各校の食に関する指導計画に基づき、心を育む給食週間の設定や給食を通して児童生徒が特有の風土で培われた食文化や農作物を作ってくれる人たちへの感謝の心を育むような指導を行った。</p> <p>○アンケート等を通して家庭と連携し、望ましい食習慣の定着が図られるよう努めた。</p>		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>町全体で食育を推進しており、地場産物を活用した町の郷土料理を給食で提供するなど食文化の伝承に努めている。</p> <p>さらに保育所・子ども園、学校、家庭、地域が連携し、食に関する指導計画に基づき、正しい食習慣を身につけさせる。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○地産地消や伝承野菜の利用など、多彩な食文化を伝える教育に力を入れていると感じるが、更に朝食の際の米食を強化していったら良いのではないかと考える。</p>		

施策の方向	⑥生活リズムの改善とメディアコントロール	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○学校保健委員会において、生活習慣やメディアとのかかわりに関する改善を目的に各家庭における「家族会議」から生活リズム等の目標立てを行い、実践内容を明確化し、取り組みを行った。</p>		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>目標の達成に向け、取り組みの事例を児童生徒間で共有するとともに振り返りを実践することで自ら取り組もうとする意識が向上した。</p> <p>「生活リズムアンケート」や「セーブメディアデー」等の期間を限定しての取組みをきっかけに正しい生活リズムが継続されるよう問題点や改善策について学校間や PTA 連絡協議会の中で協議するなど連携しながら活動を拡大していく。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	B	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○塾や習い事・部活動等の違いによって、生活リズムは異なると考えられる。</p> <p>また、家族の職業や核家族か否かによっても最良のリズムは違ってくると考えられるので、それぞれに合ったリズムの指導や支援に力を入れていただきたい。</p> <p>○朝ごはん条例が制定されたが、朝ごはんを食べることは脳を活性化させ、学校での学習にも影響が出てくる。</p> <p>また、生活リズムを作ることにのみならず、大人になってもその生活リズムは基本となるため、小さい頃から朝ごはんを食べることは良いことであり、もっとPRしてほしい。</p>		

Ⅲ 信頼される質の高い学校教育の推進

施策の方向	①特色ある学校づくりとキャリア教育、ふるさと学習の推進	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○中学校において、将来の夢の実現に向け「職場体験」や「上級学校訪問」を行った。</p> <p>○地域との関わり（伝承文化及び農業体験等）を重視した教育活動実施のため、各校の個別課題に沿った取り組みを支援し、活力ある学校づくりを支援した。</p>		
教育委員会の評価と今後の方針	内部評価	事業の方向性
<p>地域の方の力を借りた学習を行うことで、各校と各地域との交流が深まり、開かれた学校づくりに繋がった。</p> <p>地域における伝承文化等に触れることで意義を考え、守り育てようとする意識が生まれ、今後も継承のための取組みを強化していく。</p> <p>「職場体験」は自身の将来像を見据えるには有意義な事業であることから選択肢の幅が広がるような企業訪問等を計画し、今後も具体的な目標を掲げ学習にも取組めるよう支援する。</p>	B	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○将来の目標を見定めるために多くの経験をし、職業・仕事についての学びと理解を深める機会を増やしてほしい。</p> <p>また、町の将来を担っていく人材としての意識醸成に力を入れていただきたい。</p>		

施策の方向	②PDCAのサイクルを確立させた学校経営の推進	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○保護者や児童生徒へのアンケートや教職員による自己評価を実施して、成果と課題を分析し、学校経営・学校運営の改善に努めてきた。</p> <p>○特色ある教育課程の編成を行い、学校の教育課題の解決に努めてきた。</p> <p>○学校評議員会の開催（中学校）</p>		
教育委員会の評価と今後の方針	内部評価	事業の方向性
<p>より良い学校経営を行うため、目標を立て、意図的・計画的に経営を推進し、定期的に評価を行う「PDCAサイクル」の確立に努めた。</p> <p>今後も学校評議員会等で保護者や地域の方からの評価をいただき、学校経営の改善を行っていく。</p>	B	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○PDCAのサイクルを確立させた学校経営を継続し、更に向上させていただきたい。</p>		

施策の方向	③教職員の資質・能力の向上	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○校内研究に参画し、校内の課題解決に努めた。</p> <p>○教職員の専門性を高めるため、県主催の研修会へ積極的に参加した。</p> <p>○大学教授等の外部講師を積極的に招聘し、授業改善の研修を行ってきた。</p> <p>○教職員としての服務規律を遵守するために校内倫理委員会を開催した。</p> <p>○ストレスチェックを実施した。</p>		
教育委員会の評価と今後の方針	内部評価	事業の方向性
<p>授業研究会や小中連携研修会へ訪問し助言等を行い、共通した指導が徹底されるよう努めた。</p> <p>今後も学校の実態に沿ったゆとり創造（時間的ゆとり、精神的ゆとり）を推進し、しっかりと子どもと向き合うために健康診断の受診を勧奨し、再検査等が必要な場合は早急に対応を行い、自己の健康管理が徹底されるよう努める。</p>	B	継続

施策の方向	④教育環境の整備・充実		
主な事業内容と成果 平成 28 年度は、国の学校施設環境改善交付金を活用して、あさひ小学校バリアフリー化（エレベータ及び多目的トイレ設置）や真室川中学校トイレ改修を行い、教育環境を向上させた。			
教育委員会の評価と今後の方針 将来にわたり老朽化等による整備・改修が必要となるため個別の長寿命化計画を策定し、管理している。			
		内部評価	事業の方向性
		A	継続
国及び県の補助金を活用しながら計画的に教育環境の質的向上を図る。			
外部評価委員の意見 ○毎年、教育環境の整備・充実に努めていただき感謝申し上げます。 ○不都合な事案が発生都度、環境の改善や充実化に努めていただきたい。			

施策の方向	⑤体験活動・ボランティア活動の推進		
主な事業内容と成果 ○各校で県神室少年自然の家等を活用し、宿泊体験学習や自然について学ぶ学習等を行った。 ○地域の産業である米や野菜作りを体験し、地域の食に繋がる人との関わりや栽培方法を学んだ。 ○通学路の清掃活動を実施した。 ○J R Cに全校が加盟した。			
教育委員会の評価と今後の方針 県神室少年自然の家等を積極的に利用した体験活動や地域の奉仕活動を行うことで心の育成に繋がった。			
		内部評価	事業の方向性
		B	継続
現在の活動を継続するとともに、中学校においては福祉施設等での奉仕活動など地域での活動の幅を広げていく。			
外部評価委員の意見 ○学生時期にしかできない体験活動の充実を進めてもらいたい。また、ボランティア等を通してやりがいや思いやりを育んでいただきたいと思う。			

第2節 生涯学習の充実

施策Ⅰ 豊かな明日を築く生涯学習の充実

施策の方向	①生涯学習基本構想の推進					
<p>主な事業内容と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生涯学習推進本部会議を年2回開催した。 ○各課に1名所属する生涯学習推進検討委員による会議を開催し、町づくり出前講座の内容や周知方法等を検討し、町民の生涯学習推進に努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ・町づくり出前講座 58件（H27年度49件） ○真室川町生涯学習基本構想・推進計画の改訂時期であることから、生涯学習町民アンケートを実施し、町民のニーズ調査を行うとともに、改訂検討委員会を開催し改訂を行った。 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>各課の連携を図りながら各種事業や出前講座を実施し、町民の生涯学習への参加や意欲の高揚に寄与した。</p> <p>生涯学習町民アンケートを実施したところ、5年前の調査よりも学習やスポーツ、ボランティアを实践する町民が増えてきていることから、更に実践者が増えるようニーズに対応をしながら、各種事業を展開していく。</p>						
<p>外部評価委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○数多くの休日出勤をして、事業を開催していただき感謝申し上げます。それぞれの事業において主体的に活躍してくれる人材も増えているように感じますが、まだ幅広いものになっていないように感じます。そこが一番の課題と考えます。 ○充実した各種講座で町民の学習意欲を高めていただきたい。 ○スポーツや文化等の生涯学習のチラシは配布されているが、いざ参加となると一人での参加は、おっくうである。地域で声掛けして参加する体制があると良い。 						
<table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%;">内部評価</td> <td style="width: 50%;">事業の方向性</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">継続</td> </tr> </table>			内部評価	事業の方向性	A	継続
内部評価	事業の方向性					
A	継続					
施策の方向	②地域課題・現代課題の解決					
<p>主な事業内容と成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域の宝である伝承文化の継承活動にアドバイザーを派遣し、指導や助言を行った。 ○高齢者が楽しく生きがいのある生活を過ごし、「健康寿命の増加」「美しく老いる」高齢者像を目指し、栄寿大学を開催した。（受講者数：42人、中央講座2回、民謡体操9回、軽スポーツ6回、お楽しみ会1回） ○男女共同参画パネル展の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・6/23～29 男女共同参画週間パネル展（中央公民館玄関ホール） 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>伝承文化の継承に資するため、引き続きアドバイザーの派遣を実施していく。</p> <p>高齢者に生きがいのある生活を過ごしていただくために栄寿大学を開催し、更に主体的な学習や活動を行うことができるよう支援を行う。</p>						
<p>外部評価委員の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ○様々な課題の中でできることから始め、更に深刻な地域課題の分野に切り込んで行ってもらえるよう、現在の取り組みを更にPRしてほしい。 						
<table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td style="width: 50%;">内部評価</td> <td style="width: 50%;">事業の方向性</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">A</td> <td style="text-align: center;">継続</td> </tr> </table>			内部評価	事業の方向性	A	継続
内部評価	事業の方向性					
A	継続					

施策の方向	③社会教育関係団体の育成	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○社会教育団体である町連合婦人会や町分館長連絡協議会、町体育協会等へ補助金を交付して活動支援を行うとともに育成指導や助言を行なった。</p>		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>連合婦人会や体育協会等の社会教育団体の活動を充実させるために補助金を交付するとともに、社会教育指導員を配置しながら、町民の自主的な社会教育・社会体育活動の支援を行う。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○特に連合婦人会の活動は、様々なイベントや事業において活躍が見られ、今後が大いに期待できる。こうした団体の育成を継続し、更なる充実につなげてほしい。</p>		

施策の方向	④学社連携事業の推進	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○学校支援地域本部事業を実施し、児童生徒の学習支援活動や地域連携活動を推進した</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容 町内小中学校に1名ずつ学校支援地域本部コーディネーターを設置（計4名） コーディネーターが学習支援を行いながら、地域の活動支援者の協力により教育活動の充実を図った。 <p>○放課後子ども教室を実施し、子ども達の体験活動を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容 5月-3月 あさひ小放課後子ども教室 1・2年生 27名 6/18 トキワとハチョウトホ観覧会 町内小学生6名・大人14名 8/2 科学体験教室 町内小学生9名 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>学校での活動以外にも、児童生徒が安全安心に多様な活動が行える機会を提供することができた。</p> <p>コーディネーター研修会等に参加を推進しながら、コーディネーターの能力向上を図るとともに、学校・家庭・地域の連携協力のもと、学校教育への支援を継続して行っていく。</p> <p>また、地域住民等の参画により、実情に応じた学校支援や放課後支援、家庭教育支援等を総合的に行う「教育プラットフォーム」の構築と推進を図る推進協議会について検討しながら年度内に設置するよう事務を進める。</p>		
	内部評価	事業の向性
	B	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○学校教育との連携をもっと密にし、子どもたちに豊かな自然が残る真室川を学習する機会を積極的に提示していただきたいと考えます。（希望参加者のみならず、教育課程の中に位置付けしたい。）</p> <p>○学校現場だけでなく、校外での学びに繋がるような連携体制やプログラムの充実化に町民の先生（ボランティア）のような起用も検討し、更にきめ細やく取り組んでいただきたい。</p>		

施策Ⅱ 学習の場の充実とネットワーク化の推進

施策の方向	①生涯学習関係施設の整備充実					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○中央公民館施設の修繕等を行い、町民が利用しやすいよう環境整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内塗装修繕、2階研修室アコーデオン交換修繕 ・大ホール舞台吊物後幕改修工事 <p>○分館施設の施設整備のため、整備補助金として、経費の3分の1の補助を行ない施設の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関栗分館、野々村分館、東町二分館、釜淵一分館 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>中央公民館は学習活動の拠点であることから、町民が利用しやすいように修繕等を実施し、学習環境の整備を図っていく。</p> <p>分館施設の整備についても、各分館の要望に合わせ、施設整備補助金として3分の1補助を継続して行う。</p>						
		<table border="1"> <tr> <td>内部評価</td> <td>事業の方向性</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>継続</td> </tr> </table>	内部評価	事業の方向性	A	継続
内部評価	事業の方向性					
A	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○中央公民館の整備だけでなく、各地区の分館についても老朽化等に伴って必要な整備は妥当と考えるため、継続して環境整備を進めていただきたい。</p>						

施策の方向	②図書利用サービスの向上					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○図書の利用促進を図るため、図書展示の工夫や図書利用サービスの向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立図書館特別一括借用 年4回 901冊 (H27年度897冊) <p>○広報まむろがわに毎月、図書室の記事を掲載し、情報の発信に努めた。</p> <p>○利用者のリクエストや問い合わせへの対応など、読書に対する関心が高まるようサービス向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受入冊数実績 147冊、図書の貸出 881冊 (H27年度受入143冊 貸出1,234冊) ・個人発注による県立図書の受取館としての利用件数 37件 (H27年度11件) 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>中央公民館の玄関ホールに新作図書等の展示を行うなど図書を利用させていただくよう工夫をしているが、手に取っていただく光景は増えたが、貸出数の増加には繋がっていない。</p> <p>他の各種事業と連携し、その事業に関連したテーマ展示を行っていく。</p> <p>玄関ホールの図書配置を工夫するとともに、ホールの照明交換修繕を行ったことから、ホールで図書利用できるなどサービス向上に努めたい。</p>						
		<table border="1"> <tr> <td>内部評価</td> <td>事業の方向性</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>継続</td> </tr> </table>	内部評価	事業の方向性	B	継続
内部評価	事業の方向性					
B	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○図書館での貸し出しサービスだけでなく、出前図書館等を取り入れるなどして、住民のニーズや生活状況に即したサービスで利用拡大や生涯学習推進に力を入れていくべき。</p>						

施策の方向	③情報提供・指導体制の充実				
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○年度当初に生涯学習に関する各種事業や行事、出前講座メニューの周知を行った。さらに町ホームページや区長文書による事業周知や広報まむろがわを活用した各種学習事業について情報提供の充実を図った。</p> <p>○社会教育指導員を配置し、社会教育に関する各種事業の展開や社会教育団体への育成指導助言を行い、町民の社会教育意欲の高揚に努めた。</p>					
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>各種情報媒体を活用し、各種事業の情報提供に努めたが、町民アンケートでは、情報提供を望む意見があった。</p> <p>各種事業において、より効果的な周知を図るため、各種媒体を活用するとともに報道機関への情報提供も行うとともに、ニーズにあった情報発信のあり方について検討していく。</p> <p>引き続き社会教育指導員を配置し、町民への育成指導助言を行っていく。</p>					
<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>内部評価</td> <td>事業の方向性</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>継続</td> </tr> </table>		内部評価	事業の方向性	B	継続
内部評価	事業の方向性				
B	継続				
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○現在も多くの方法を取り入れ周知活動は行っているようだが、行き届かない状況も多々見受けられるため、更なる仕組みや方法を考え情報提供を進めて行くべき。</p>					

施策Ⅲ 家庭の教育力向上と青少年の社会力育成

施策の方向	①家庭教育の充実				
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○主に小中学校の保護者を対象とした「やまがた子育て講座」を開催し、学習機会の提供に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座数 5講座 (町PTA連絡協議会 7/7 21名、真室川北部小 9/20 93名、真室川小 11/12 188名、真室川あさひ小学校 11/20 76名、真室川中 1/18 21名) <p>○保育所等幼児とその保護者を対象とした「幼児共育ふれあい広場」を開催し、体験や学習機会の提供に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座数 保育所 4講座、町民体育館 1講座 安楽城保育所： 6/11 93名、8/27 76名 釜淵保育所： 6/11 50名、10/19 25名 町民体育館： 3/11 30名 <p>○読書を通じた教育（読育）の推進を図るため、読み聞かせの実施やボランティアの活動支援を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/20 読みきかせライブ（交流会）18名 ・10/31 ハロウィンおはなし広場 3名 ・12/18 おはなし広場クリスマス会 42名 <p>○生涯学習事業の応急手当講習会を幼児とその保護者向けに実施した。</p>					
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>家庭教育事業については、少しであるが参加者が増えており、その重要性が少しずつではあるが浸透してきている</p> <p>講座アンケートを実施し、事業の評価と今後の実施の参考にしていることから、今後も継続して行っていく。</p> <p>保育所、学校、地域と連携を図りながら今後も事業を進めていく。</p>					
<table border="1" style="float: right;"> <tr> <td>内部評価</td> <td>事業の方向性</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>継続</td> </tr> </table>		内部評価	事業の方向性	A	継続
内部評価	事業の方向性				
A	継続				
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○一定の成果が見られ、今後も継続して取り組んで行くべき。</p>					

施策の方向	②青少年の健全育成	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○高校生ボランティアサークル「ホップステップ」の活動支援行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容 9/11 子ども遊び天国「えんにち」(体験活動協力) 11/27 子ども伝承祭(スタッフ協力) 12/9 中高生との青少年推進員との懇談会 2/17-2/19 姉妹都市交流(スタッフ協力) <p>○姉妹都市交流の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2/17～19 古河市との少年少女の集い(真室川会場、町内から小学5.6年生24名参加) <p>○子ども科学体験教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/2 わくわく科学教室(小学生9名参加) <p>○放課後子ども教室の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容 5月-3月 あさひ小放課後子ども教室(小学1・2年生27名参加) 6/18 トリツとハットゥンボ観察会(小学生6名・大人14名参加) 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>青少年に対し、関係団体と連携しながら社会活動やボランティア活動等の機会を提供するとともに、様々なイベントの参加を通じて、異世代等の交流活動や体験活動する場も提供することができた。</p> <p>今後も地域の人々との関わりを持ちながら、青少年が様々な交流活動や体験活動の場を提供し、ふるさとに愛着を持ち、地域で活躍するような人材の育成を目指す。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○青少年の地域活動については非常に今後が期待できる。社会人になってからこうした経験が役立つと考え、継続して取り組んでいただきたい。</p>		

第3節 生涯スポーツの充実

施策Ⅰ 生涯スポーツ・レクリエーションの推進

施策の方向	①スポーツ環境の整備充実	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○利用しやすいスポーツ施設を整備し、サービスの向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民体育館 自動火災報知機更新、非常用照明装置改修 ・町民武道館 柔道用畳更新 ・総合運動公園 サッカーゴール更新 <p>○各施設の利用状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民体育館 43,786名(H27年度39,965名) ・総合運動公園 18,856名(テニスコート含)(H27年度22,475名) ・武道館 1,481名(H27年度1,708名) ・スキー場・クロカンコース 6,044名(H27年度2,659名) 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>より安全に施設を利用いただけるよう適切に整備し、備品等も更新ができた。</p> <p>今後も、経年劣化の設備を改修する事が中心となるが、利用者の利便性の向上を図るとともに、ニーズに応じたトレーニング機器やスポーツ備品の更新を行い、利用者の確保と町外利用者の拡大に務める。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	B	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○多くの町民に利用されており、更なる利用を進めるためには、整備等の点検や整備が必要であり、安全第一を望む。</p>		

施策の方向	②スポーツの生活化推進					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○スポーツに親しむ機会を作り、世代をこえた交流の場を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民レクリエーション大会の開催 7種目 345人参加 (H27年度 7種目 191名参加) ・各種スポーツ教室の開催 <ul style="list-style-type: none"> AED講習会 9名参加 (H27年度 13名) 小児救急講習会 11名参加 (H27年度 3名) 出前軽スポーツ教室 87名参加(2回) (H27年度 179名、3回) 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>スポーツに関心を持ってもらえるように、ニーズに応じた講習会やスポーツに携わる機会を提供することができた。</p> <p>運動習慣を定着させ、気軽に健康づくりに取り組めるよう総合型スポーツクラブの設立について検討する。</p>						
		<table border="1"> <tr> <th>内部評価</th> <th>事業の方向性</th> </tr> <tr> <td>B</td> <td>継続</td> </tr> </table>	内部評価	事業の方向性	B	継続
内部評価	事業の方向性					
B	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○ニーズに即した講座やイベントなどの企画でスポーツ推進に力を注いでいただきたい。</p>						

施策の方向	③競技スポーツの振興					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○体育協会への補助金や全国大会への出場激励金を交付し、競技スポーツの振興を図った。特に28年度は全国中学校スキー大会を開催し、地元選手の入賞など、全国でも通用するような選手を輩出することができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校部活動振興補助金 1,717,122円 (県大会以上への補助) ・クロスカントリー振興補助金 2,920,729円 (練習合宿・大会・用品等への補助) ・全国中学校スキー大会クロスカントリー競技開催 2/2~5 地元選手の入賞3種目 (クラシカル・フリー・リレー競技で入賞) ・全国大会入賞者 (高校生以上) 2名 (全国高等学校スキー大会クロスカントリー競技、国民体育大会スキー競技クロスカントリー競技) ・体育協会表彰 46名 (H28成績での表彰) 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>中学生のみならず、高校生以上でも全国大会へ出場し、入賞する選手を輩出することが出来た。</p> <p>今後も、各スポ少や体育協会加盟団体が選手強化を図り、少子化の中ではあるものの、スポーツに親しむ子どもの拡大を図ることが必要である。また、スポ少へ入団していない児童等をスポーツに親しみやすくし、スポーツ人口の拡大に繋げるための、総合型スポーツクラブ設立について検討する。</p>						
		<table border="1"> <tr> <th>内部評価</th> <th>事業の方向性</th> </tr> <tr> <td>B</td> <td>継続</td> </tr> </table>	内部評価	事業の方向性	B	継続
内部評価	事業の方向性					
B	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○素晴らしい結果を出しているため、継続して実施していただきたい。</p>						

施策の方向	④スポーツ団体の指導育成	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○各スポーツ団体の育成と指導者の質の向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定員育成講習会 10名参加 ・指導者兼育成母集団研修会 <p>○町体育協会の加盟団体が主催するスポーツ教室を開設し、選手の育成団体組織の充実に取り組んだ。</p>		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>どのスポーツ関係団体も主体的に活動し育成指導を行ってくれた。</p> <p>より安全で効果的な指導を行ってもらうためにも、知識を持った上で指導にあたってもらえるようにする。そのために、講習会や研修会について広く周知し、受講してもらえるようにする。</p>		
	内部評価	事業の方向
	A	継続

第4節 芸術文化の充実

施策Ⅰ 文化・芸術活動の推進

施策の方向	① 伝承文化の保存・継承	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○山形県の「未来に伝える山形の宝」事業の補助をいただき、伝承文化を保存継承のため、発表機会を提供するとともに、研修会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/4 第3回甌山番楽奉納祭 ・8/16 番楽研修会（由利本荘市） ・10/16 第24回番楽フェスティバル ・11/27 第14回ふるさと子ども伝承祭 <p>○山形県児童生徒版画作品展の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・応募点数 1,108点（H27年度 1,194点） 応募校 41校（H27年度 41校） ・10/2 山形県児童生徒版画作品展表彰式 ・9/30～10/10 入選作品展示 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>番楽保存会と協力し、資料や現存の道具等の記録収集を行った。また、版画作品展については、真室川町のみならず、県内の小中学生の美的情操の高揚が図られている。</p> <p>伝承文化については、今後も発表の機会や研修会を通じて、各団体の活動が継続されるよう支援するとともに、貴重な資料や映像等をまとめ後世に伝えるため、アーカイブスを作成する作業を行う。</p>		
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○伝承文化の継承にやや危機感を感じています。番楽にしても地域の青年層が少なく心配されます。若者の就労という観点ともつながりますが、何らかの手立てが必要だと思えます。</p> <p>○伝承文化保存のためにも後継者育成にさらに力を入れ、子どもたちへの伝承を進めて行くべき。また、伝承館等での事業だけでなく、各地区のまつりや催しとの連携が望まれる。</p>		

施策の方向	②伝承文化による地域づくり					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○各番楽保存会が主催する地域活動へアドバイザーを派遣し、適切なアドバイスを受けられるよう支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9/1 平枝番楽公演会 ・9/12 八敷代番楽宿公演 ・9/13 釜淵番楽各戸悪魔祓い ・2/4 釜淵行灯番楽 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>県内の同様の保存会の現状や課題を聞くとともに今後の継承活動へのアドバイスをいただく良い機会となっている。</p> <p>特に番楽は町指定文化財となっているため、保存会と連携しながら、地域に根差した活動が行われるよう支援するとともに、各種助成金を紹介しながら道具等の更新を進める。</p>						
		<table border="1"> <tr> <th>内部評価</th> <th>事業の方向性</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>継続</td> </tr> </table>	内部評価	事業の方向性	A	継続
内部評価	事業の方向性					
A	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○伝承文化を町の宝として助成しながら保存していくべき。</p>						

施策の方向	③芸術文化団体の育成					
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○芸術文化協議会の自主性を高めるため、事業内容の見直しを図り自主運営の指導に当たった。また、協議会に未加入の団体・個人に対し、新規加入の促進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町民芸術祭 発表 16 団体（うち招待団体 1） ・協議会加盟 団体 19 個人 1（うち新規加盟 団体 1 個人 1） 						
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>協議会の加盟数を増やすことが出来た。</p> <p>加盟団体の会員が高齢化し、会員数が減少していることもあり、芸術文化活動を活性化するためにも、活動紹介の広報や活動支援に努める。</p>						
		<table border="1"> <tr> <th>内部評価</th> <th>事業の方向性</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>継続</td> </tr> </table>	内部評価	事業の方向性	A	継続
内部評価	事業の方向性					
A	継続					
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○芸術文化団体の更なる育成に努めていただきたい。</p>						

施策の方向	④文化財の保存	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○指定文化財巡回を行い、文化財の保護に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・6/24 町指定文化財 ・7/26 国・県指定文化財 <p>○史跡、天然記念物の管理について地元の協力を得て、文化財の適切な管理に努めた。</p> <p>○町指定文化財「木造薬師如来座像」の修復事業の結果を歴史民俗資料館で紹介し、修復士による講演を行い、町民に文化財への関心向上に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/30～5/27 展示会 ・4/30 講演会 <p>○文化財保護委員会の会議を年2回開催したほか、文化財巡回等の文化財関連事業に対し委員の協力が得られた。</p> <p>○歴史民俗資料館企画展の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4/30～5/27 「木造薬師如来座像」修復完成記念特別展及び講演会（講演会 4/30）（333名来場） ・10/1～11/3 鮭延秀綱没後370年記念展及び講演会（講演会 10/1）（813名来場） ・3/1～4/4 資料館「おひなさま展」（261名来場） 		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>薬師如来座像の修復展では修復結果の展示のほか講演会で修復士による修復内容を説明があり、鮭延秀綱展では、町内のみならず纏わる品々の展示を行い、町民に文化財への関心向上を図ることができた。</p> <p>継続して文化財の保護や調査を行っていく。</p> <p>今年度の資料館企画展は、4つのメニューで実施予定。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○継続し文化財の保護に努めてもらいたい。</p>		

施策の方向	⑤環境教育の推進	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○イバラトミヨやハッチョウトンボ、トキソウやサギソウ等の希少動植物の観察会を実施し、自然体験をしながら町の自然や希少動植物について学ぶことにより環境への理解に努めた。</p>		
<p>教育委員会の評価と今後の方針</p> <p>町にある自然や希少動植物を学ぶ場を提供することができた。</p> <p>環境問題は深刻化してきていることから、環境教育の重要性は増してきており、町の自然や希少動植物への理解を深めていただくよう観察会を引き続き実施していく。</p>		
	内部評価	事業の方向性
	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○町の豊かな環境に触れ、学ぶべきものをできる限り次世代に残していただきたい。</p>		

第5節 地域活動の推進

施策Ⅰ 地域の特性を活かした学習活動の推進

施策の方向	①公民館分館活動の推進	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○町の公民館大会を地区生涯学習推進大会と兼ねて実施したところ、最上管内各地から200名を超える参加者を得て行われた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10/27 最上地区生涯学習推進大会兼真室川町公民館大会 <p>○分館対抗軽スポーツ交流大会を実施し、生涯スポーツの輪を広げ、地域住民のコミュニティを図ることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・7/3 第21回分館対抗軽スポーツ交流大会（22分館 187名参加） <p>○差首鍋地区生涯学習センター（まされや）事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まされや体験塾（14講座実施） （ミニジオラマ作り、ミニ手打ちうどんづくり、トキソウとハチョウトンボ観察会、絵画教室、オリジナルシャツづくり、サギソウとハチョウトンボ観察会、簡単レリーフ作り、パステルアート、ピザづくり、キウイ収穫祭、しめ縄作り、なしだんご作り、手打ちうどんづくり） <p>○分館活動の中心となる分館長の研修会を実施し、分館長の資質向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3/2 分館長研修会（33名参加） <p>○分館施設整備補助事業の実施（経費の3分の1の補助）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関栗分館、野々村分館、東町二分館、釜淵一分館 		
教育委員会の評価と今後の方針	内部評価	事業の方向性
<p>各種事業において、学習活動や自然体験、体験活動や軽スポーツによる交流活動の場を提供することができた。</p> <p>地域課題の解決や地域活動の推進を図るべく、町民の学習の場を提供や分館長研修を実施する。</p> <p>分館対抗軽スポーツ交流大会は参加者も多く、軽スポーツを楽しみながら交流することによりコミュニティ活動を促進するため引き続き開催する。</p>	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○住民の交流の場、学びの場としての公民館活動を支援し、今後も充実した取り組みに繋がるよう継続していくべき。</p> <p>○体験塾等は、今後も継続してほしい。</p>		

施策の方向	②地域活性化の推進	
<p>主な事業内容と成果</p> <p>○八敷代地区を会場に山形大学フィールドワークを実施し、八敷代番楽の保存会の方々と伝承文化と農業、自然を学び体験したことを基に、学生ならではの視点で地域の活性化について提言をまとめ発表した。これにより、地元の魅力を再発見することができた。また、9月12日八敷代祭りに参加学生が数名訪れるなど、広がりのある事業となった。</p> <p>○地域活動を推進するため、伝承文化を継承団体にアドバイザーを派遣し、指導や助言を行った。</p>		
教育委員会の評価と今後の方針	内部評価	事業の方向性
<p>真室川を知らない学生が、地域や自然を学び伝承文化を体験して提言を発表したほか、PR用のパンフレットも作成してくれたことから、地域にとっても番楽保存会にとっても大変刺激となった。</p> <p>真室川の自然や地域住民との交流を目的に、山形大学フィールドワーク事業を今後も引き続き実施していく。</p>	A	継続
<p>外部評価委員の意見</p> <p>○町の資源を活用し、高等教育の更なる学びの場として、活用できるよう支援していくべき。</p> <p>○鮭延城跡からは、安久土地区まで一望でき、素晴らしい景色を見ることができる。</p> <p>西側には山並みが見え、各山々の名前がわかるような写真入りのパネルを設置し、山の紹介ができれば良い名所になると思う。</p>		

教育委員会の活動報告

(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

1 教育委員会組織

○委員の就任状況

平成 29 年 3 月 31 日現在

役 職	氏 名	就任年月日	摘 要
委 員 (教育長職務執行者)	土田 稔	H17. 12. 25 (H28. 11. 10)	3 期目
委 員	遠田 且子	H22. 12. 16	2 期目
委 員	井上 夏来	H27. 10. 1	1 期目
委 員	山田 敏一	H28. 10. 1	1 期目

2 町総合教育会議の開催

開催日 平成 28 年 7 月 26 日

- 議 題 (1)文化財保護施策について
(2)ふるさと教育の推進について
(3)町学力向上対策について

3 教育委員会の会議等の開催状況

教育委員会の会議は、原則として毎月 1 回（定例会・臨時会・協議会等）開催しています。この会議では教育行政の基本方針の決定、教育に関する規則の制定などについて審議します。

区 分	開催日	主な協議事項
協議会	H28. 4. 21	・最上地区教育委員会協議会研修会について
定例会	H28. 5. 16	・学校医等の委嘱について ・学校教育関係組織委員会委員の委嘱について ・真室川中学校評議委員の委嘱について ・公民館運営審議会委員及び社会教育委員の委嘱について ・文化財保護委員及び歴史資料館運営委員の委嘱について ・青少年問題協議会委員の任命について ・青少年指導委員及び青少年育成推進員の委嘱について ・スポーツ推進委員の委嘱について ・教育予算補正案の原案について ・学校訪問について
協議会	H28. 6. 20	・学校訪問のまとめについて ・総合教育会議協議題について
定例会	H28. 7. 26	・平成 29 年度使用真室川町小・中学校教科用図書の採択について ・教育予算補正案の原案について
定例会	H28. 8. 22	・教育予算補正案の原案について
定例会	H28. 9. 29	・委員長職務代理者の選任について
協議会	H28. 10. 28	・教育委員・学校学力向上等担当者の意見交換会について ・「家庭学習のすすめ」について
臨時会	H28. 11. 10	・教育長職務執行者公印取扱規程の制定について ・教育長職務執行者が処理する事務の専決に関する規程の制定について

定例会	H28. 11. 18	・教育予算補正案の原案について
定例会	H28. 12. 6	・平成 29 年度教育予算案の原案について
臨時会	H29. 1. 10	・教育予算補正案の原案について ・第 2 次生涯学習基本構想・推進計画について ・子ども読書推進計画について
定例会	H29. 2. 16	・教育予算補正案の原案について ・いじめ防止等対策推進条例の一部を改正する条例の制定にかかる原案について ・学校林の設置、経営及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定にかかる原案について ・教育振興修学資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定にかかる原案について ・最上広域市町村圏事務組合教育委員会教育委員の推薦について
臨時会	H29. 3. 7	・教職員人事異動について
定例会	H29. 3. 28	・平成 29 年度人事の審議について ・小中学校管理規則の一部改正について ・いじめ防止基本方針の改訂について

4 その他の活動

(1) 会議・研修等への出席

- 最上地区市町村教育委員会協議会研修委員会
- 最上地区市町村教育委員会協議会研修総会
- 最上地区市町村教育委員会協議会研修会
- 山形県市町村教育委員会協議会定期総会・研修会
- 山形県市町村教育委員会大会
- 山形県市町村教育委員会教育長会議
- 山形県町村教育長会定期総会
- 東北町村教育長連絡協議会定期総会・研究大会
- 東北六縣市町村教育委員会連合会教育委員・教育長研修会
- 町議会との教育懇話会
- 教育委員・各校学力向上担当等との意見交換会

(2) 学校等行事への出席

- 小中学校入学式、保育所入所式、こども園入園式、県立新庄神室産業高校真室川校入学式
- 小中学校・保育所・こども園運動会
- 小学校相撲大会
- 小学校学習発表会等
- 小学校スキー大会
- 小中学校卒業式、保育所修了式、こども園卒園式、県立新庄神室産業高校真室川校卒業式

(3) 学校等訪問

- 小中学校・保育所・こども園訪問